

栃木県トラック協会協同組合創立40周年記念

ごあいさつ



栃木県トラック協会協同組合

理事長 神山 義徳

栃木県トラック協会協同組合は、皆様のお蔭をもちまして創立40周年を迎えることができました。

これも偏に、諸先輩方のご苦労と組合員の皆様のご尽力は勿論のこと、関係機関の皆様の多大なるご支援、ご指導の賜物と、心より感謝申し上げます。

さかのぼること10年前の平成26年2月14日、当組合は創立30周年を迎え、盛大な式典を開催するとともに、次の10年へ向けて力強く歩み始めました。

この10年間を顧みますと、時代は平成から令和へと移り変わり、物流業界を取り巻く環境はめまぐるしく変化してきました。

令和2年以降は、新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行し、国内外の経済は大きく疲弊する事態となりました。輸送量の減少や、燃料、資材の高騰など、中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあった中で、さらに、令和6年4月1日以降は、「時間外労働の上限規制」の適用や、「改善基準告示」で拘束時間等の改善が強化されることにより生じる諸問題（物流の2024年問題）への対応を余儀なくされています。

しかしながら、このような中でこそ、私どもは、相互扶助の精神のもとに連携し、協同の力で事業展開していくことが必要であり、そのためにも組合活動は極めて重要なものと認識しております。

私どもは、組合員の皆様の事業の発展と経営安定に貢献し、さらに、健全で必要とされる組合へと発展すべく、今後も役職員一丸となって頑張って参る所存でございます。

会社経営が誠に困難な時代を迎えておりますが、組合員、関係機関の皆様におかれましては、本年度も倍旧のご支援、ご鞭撻、そしてご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康、社業のご発展を心より祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます